

開講学科	総合デザイン工学科		前橋工科大学 シラバス			
科目名	造形基礎工作Ⅰ		標準対象年次	選択／必修	科目コード	
			1年次	選択	18109101	
担当教員	江本 聞夫		単位数	学期	曜日	時限
			2単位	前期	土曜日	6時限
授業の教育目的・目標	目的：主として建築のデザイン表示に必要な図法の理解、立体空間と対応した作図技術の習得 目標：各種投象図の理解と作図技術を習得し、最終的に建築内観透視図の作図法を学ぶ。					
学科の学習・教育目標との関係	・製図及び作図関連の学修を通じて、設計者の構想、デザインを視覚化し、自由に表現することのできる技術と能力を養う。					
キーワード	建築、デザイン、製図、作図、図学、図形、図法、透視図、パース、模型					
授業の概要	建築デザイン行為に必要な造形感覚を養うため、スケッチやデッサンによる図形やモノの描写力や、設計図面の作成に必要な知識・技術である図学的観点からの配置図・平面図・立面図・軸測投象図・透視投象図等の基礎的な作図力や平面構成力を身につけること、ならびに、幾何立体の制作による空間的思考力を身につけることを含み、平面および立体的な造形作品の制作を行う。					
授業の計画	第1回： グラデーション描画① 第2回： グラデーション描画② 第3回： グラデーション描画③ 第4回： 平面図形① 第5回： 平面図形② 第6回： 平面図形③ 第7回： 立体空間の成り立ち①（平面図、立面図、透視図） 第8回： 立体空間の成り立ち②（平面図、立面図、透視図） 第9回： スケッチ①（幾何立体） 第10回： 軸測投象①（幾何立体） 第11回： 透視投象①（幾何立体） 第12回： スケッチ②（モノ） 第13回： 軸測投象②（モノ） 第14回： 透視投象②（モノ） 第15回： まとめ、夏休み課題出題					
受講条件・関連科目	受講条件：特になし 関連科目：造形基礎工作Ⅱ、デザイン基礎演習Ⅰ・Ⅱ					
授業方法	作図方法等の講義、出題、作図演習の手順で行うことを基本とする。					
テキスト・参考書	教科書：なし 参考書：建築図学／佐藤平／理工学社、デザイン表示の図法と作図／定松修三 他／オーム社					
成績評価	・期末試験（ %） ・レポート（ %） ・小テスト（ %） ・その他（課題）（100%）					
履修上の注意	・当授業は選択科目であるが、将来デザイン分野を志す者においては必修相当の科目である。 ・毎回の授業には、製図道具一式（三角定規、コンパス等）持参のこと。 ・次回授業の予習をしてくること。					